

クオリティインディケーター(QI)成果報告

〔集中治療科〕

指標名

気管挿管患者の人工呼吸日数

目標・ゴール

日数の短縮

目標・ゴール達成による効果

人工呼吸器関連肺炎発症の低減

目標・ゴールに対する成果の状況

中央病棟5階ならびに6階ICUに入室した成人患者の患者数、重症度、人工呼吸日数は下記の通りであった。2025年度の人工呼吸器関連事象は2件あり、うち、感染関連人工呼吸器関連合併症は1件で、人工呼吸器関連肺炎疑いは0件であった。

年度	成人入室患者数	人工呼吸患者数	平均 APACHE IVa スコア	平均人工呼吸日数
2024	2379	409	51.0	4.8
2025	2511	459	51.8	6.0

目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

- ☐S : 大幅に目標を上回った
- ☐A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☐A : 目標を達成
- ☒B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐B : 目標を下回った
- ☐C : 目標を大幅に下回った
- ☐ー : 外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

ICU 成人患者の平均 APACHE IVa スコアは、2024 年度と 2025 年度でほぼ同等であった。一方で、人工呼吸患者数は増加し、平均人工呼吸日数は 4.8 日から 6.0 日に延長したため、人工呼吸日数の短縮という目標は十分には達成できなかった。しかし、2025 年度の感染関連人工呼吸器関連合併症は 1 件、人工呼吸器関連肺炎疑いは 0 件であり、人工呼吸器関連肺炎の低減というアウトカムは良好に維持されていた。今後は、人工呼吸日数延長の要因を、患者背景、人工呼吸開始理由、抜管困難例、長期人工呼吸例の影響などに分けて検討し、早期離脱に向けた SAT/SBT、鎮静管理、早期離床、呼吸療法チームとの連携を継続的に評価する。